

本発表は、日本ユニシス株式会社と大日本印刷株式会社の共同発表です。
重複して配信される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

News Release

2016年3月9日
日本ユニシス株式会社
大日本印刷株式会社

日本ユニシスと大日本印刷 「国際ブランドデビット 決済サービス」の提供を開始 - 北國銀行の Visa payWave[®]付きデビットカード「北國 Visa デビットカード[™]」で採用 -

日本ユニシス株式会社(以下:日本ユニシス)と大日本印刷株式会社(以下:DNP)は、「国際ブランドデビット」の導入・運用に必要な取引処理、会員管理、勘定系システムとの連携、夜間サービス代行などの機能を提供する「国際ブランドデビット 決済サービス(以下:本サービス)」の提供を開始します。両社は国際ブランドの電子決済サービス分野で協業しており、前払い(プリペイド)方式の「国際ブランドプリペイド」に続いて、即時払い方式の「国際ブランドデビット」についても、ワンストップでトータルなサービスを提供します。

本サービスの国内でのファーストユーザーとして、株式会社北國銀行が、Visa payWave^{*1} 付きデビットカード「北國 Visa デビットカード」の発行を2016年4月1日から開始します。

*1 Visa payWave (Visa ペイウェーブ): ビザ・ワールドワイドが提供する非接触型決済ソリューション。

【サービス開始の背景】

国際ブランドデビットは、Visa、MasterCard、JCB などの全世界のカード加盟店で利用できる即時口座引落方式の電子決済サービスです。原則として金融機関の預金口座があれば申込時の入会審査が不要で、プリペイドカードのような事前チャージも不要です。預金口座の残高内に利用が限定されるため、使い過ぎる心配もなく、便利で安心して利用できるのが特徴です。金融機関は、特に若年層や高齢者など、クレジットカードの利用が少ない生活者にキャッシュレス決済を促し、預金口座を活性化させるため、国際ブランドデビットの普及に注力しています。

国内でキャッシュレス決済の割合は、2014年で約18%(出典:「NEW PAYMENT REPORT 2014」日本カードビジネス研究会)と低いのが現状ですが、政府はキャッシュレス決済の促進を成長戦略の一つとして掲げ、官民共同での環境整備に取り組んでおり、国際ブランドデビットはキャッシュレス決済の普及に向けて期待されています。

こうした背景を受けて、金融業界や航空業界などを中心にミッションクリティカルシステムの豊富な開発・運用実績を持つ日本ユニシスと、国際ブランドプリペイドのプロセッシング事業において多くの実績を持つ^{*2} DNPは、それぞれのノウハウを組み合わせ、2015年4月に開始した国際ブランドプリペイド向けのサービスに続き、国際ブランドデビットの共通決済プラットフォームを共同で構築し、サービス提供を開始します。

*2 DNPは2013年から国際ブランドプリペイドのカード番号や会員情報、売上や残高を管理する機能などを提供するサービスを開始しています。

【「国際ブランドデビット 決済サービス」の概要】

本サービスは、取引処理、会員管理、勘定系システムとの連携、夜間サービス代行、会員向け Web サイトの構築・運用といった基本機能をクラウドサービスで提供します。金融機関は、自社でシステムを開発する場合に比べて、低コスト・短納期で国際ブランドデビットのサービスを導入することができます。また日本ユニシスと DNP は、システムの構築・運用に加えて、IC カードの製造・発行、オンラインショッピングでカードを利用するための認証サービスなどを組み合わせて提供し、金融機関の業務負荷軽減に貢献します。

なお、日本ユニシスが提供する「次世代オープン勘定系システム『BankVision®』」*3 を利用している金融機関は、勘定系システムとのインターフェースの共通化、勘定系システムへの専用線接続などによって、従来の費用を軽減することも可能です。

本サービスは、PCI DSS*4 に準拠した高セキュリティな環境で運用します。

*3 BankVision：既存の勘定系システムや専門業務のノウハウ、最新 IT スキルを活用し、オープンプラットフォームで稼動する勘定系処理システム。2007 年にサービスを開始し、10 行で導入されるなど、銀行の基幹システムとして高い安全性、堅牢性を確保しています。

*4 PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)：国際ブランドカード各社が設立した団体の策定によるカード番号取扱事業者に対するセキュリティ基準。

【導入事例】

株式会社北國銀行は、「国際ブランドデビット 決済サービス」のファーストユーザーとして、Visa ブランドデビットに非接触 IC 決済サービスの Visa payWave 機能を追加した「北國 Visa デビットカード」の発行を 4 月 1 日から開始します。本カードは、国内外のインターネットを含む 3,800 万店以上の Visa 加盟店での買い物に 24 時間 365 日利用でき、利用代金は即時に、カード登録された北國銀行の普通預金口座から決済されます。また、利用金額に応じてポイントが付与されます。今後、キャッシュカードとの一体型カードの発行も予定しています。

「北國 Visa デビットカード」のカードデザイン

・クラシック

・ゴールド



【今後の展開】

日本ユニシスと DNP は、国際ブランドデビットに関連する業務の BPO (Business Process Outsourcing) やマーケティング支援などのサービスを拡充していきます。また、国際ブランドデビットの各種サービスのほか、IC カードの製造・発行、認証サービス、勘定系システムなどを提供していきます。両社は、金融機関などに国際ブランドデビットの各種サービスを提供し、2019 年までの 4 年間累計で 40 億円の売上を目指します。

2012年8月に業務提携した日本ユニシスとDNPは、企業・業界横断でマーケティングが行われるという企業変化を対象にした共同戦略「マーケティングプラットフォーム」を推進中です。「デジタル広告」「デジタルコンテンツ」「デジタルコマース」のほか、今回開始するサービスを含む「次世代ペイメント」を重点領域として取り組みを進めています。

- 以 上 -

大日本印刷株式会社 本社:東京 社長:北島 義俊 資本金:1,144 億円
日本ユニシス株式会社 本社:東京 社長:黒川 茂 資本金:54 億円

「北國 Visa デビットカード」は、株式会社北國銀行の商標です。

BankVision は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

Visa payWave は、ピザ・インターナショナル・サービス・アソシエーションの登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。